

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
エビ	不明	不明	総ヒ素	不明	不明	41	Maeda, 1999
タコ	不明	不明	総ヒ素	不明	不明	49	Maeda, 1999
イカ	不明	不明	総ヒ素	不明	不明	17	Maeda, 1999
エビ	不明	不明	無機ヒ素	不明	不明	0	Maeda, 1999
タコ	不明	不明	無機ヒ素	不明	不明	0	Maeda, 1999
イカ	不明	不明	無機ヒ素	不明	不明	0	Maeda, 1999
エビ	不明	不明	有機ヒ素	不明	不明	39	Maeda, 1999
タコ	不明	不明	有機ヒ素	不明	不明	49	Maeda, 1999
イカ	不明	不明	有機ヒ素	不明	不明	16	Maeda, 1999
マボヤ	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	25	Shiomi, 1992
マナマコ	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	12.4	Shiomi, 1992
ムラサキウニ	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	7.3*	Shiomi, 1992
タイショウエビ	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	41.3	Shiomi, 1992
サクラエビ	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	7.6	Shiomi, 1992
サザエ	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	15	Shiomi, 1992
アサリ	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	17.5	Shiomi, 1992
ミズダコ	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	49	Shiomi, 1992
スルメイカ	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	17.2	Shiomi, 1992
アルゼンチンイレックス	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	9.5	Shiomi, 1992
環形動物	日本	198?	総ヒ素	不明	不明	5.1	Shiomi, 1992
マボヤ	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0.05	Shiomi, 1992
マナマコ	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0.1	Shiomi, 1992
ムラサキウニ	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0.38*	Shiomi, 1992 湿重量
タイショウエビ	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0	Shiomi, 1992
サクラエビ	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0.07	Shiomi, 1992
サザエ	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0.02	Shiomi, 1992
アサリ	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0.05	Shiomi, 1992
ミズダコ	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0	Shiomi, 1992
スルメイカ	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0	Shiomi, 1992
アルゼンチンイレックス	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0	Shiomi, 1992
環形動物	日本	198?	無機ヒ素	不明	不明	0	Shiomi, 1992
マボヤ	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	24.3	Shiomi, 1992
マナマコ	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	11.3	Shiomi, 1992
ムラサキウニ	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	7*	Shiomi, 1992 湿重量
タイショウエビ	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	39.2	Shiomi, 1992
サクラエビ	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	7.2	Shiomi, 1992
サザエ	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	14.1	Shiomi, 1992
アサリ	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	15.9	Shiomi, 1992
ミズダコ	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	48.8	Shiomi, 1992
スルメイカ	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	16.1	Shiomi, 1992

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
 下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
アルゼンチンイレックス	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	9	Shiomi, 1992
環形動物	日本	198?	有機ヒ素	不明	不明	5.1	Shiomi, 1992
エビ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	1.27-41.6	Nishizawa, 1991b
エビ缶詰	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	0.08	Nishizawa, 1991b
エビ油	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	10.1	Nishizawa, 1991b
P. boreals脂肪酸	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	4.8	Nishizawa, 1991b
カニ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	27-52.5	Nishizawa, 1991b
カニ缶詰	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	0.71	Nishizawa, 1991b
カニ筋肉	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	6.1	Nishizawa, 1991b
二枚貝磨り潰し	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	0.85-2.56	Nishizawa, 1991b
二枚貝缶詰	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	0.36	Nishizawa, 1991b
二枚貝液体N	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	18	Nishizawa, 1991b
二枚貝油	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	4.8	Nishizawa, 1991b
二枚貝脂肪酸	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	1.9	Nishizawa, 1991b
テナガエビ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	10.5-130.5	Nishizawa, 1991b
カキ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	0.2-52.5	Nishizawa, 1991b
カキ缶詰	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	0.22	Nishizawa, 1991b
ロブスター	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	2.27-54.5	Nishizawa, 1991b
ロブスター缶詰	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	0.94	Nishizawa, 1991b
ロブスター筋肉	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	0.022	Nishizawa, 1991b
ロブスター切り身液体N	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	14	Nishizawa, 1991b
ホタテ貝	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	27-63.8	Nishizawa, 1991b
イガイ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	2.58-89.2	Nishizawa, 1991b
イガイ液体N	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	9.7	Nishizawa, 1991b
イガイ油	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	18	Nishizawa, 1991b
イガイ脂肪酸	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	22	Nishizawa, 1991b
トリガイ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	1.3-30	Nishizawa, 1991b
バイガイ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	9.0-30	Nishizawa, 1991b
タマキビ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	12.0-19	Nishizawa, 1991b
タマキビ油	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	84	Nishizawa, 1991b
タマキビ脂肪酸	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	32	Nishizawa, 1991b
ザリガニ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	12-54.6	Nishizawa, 1991b
イカ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	6.5	Nishizawa, 1991b
イカ液体N	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	17	Nishizawa, 1991b
イカ脂肪酸	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	0.7	Nishizawa, 1991b
ヒトデ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	10	Nishizawa, 1991b
ヒトデ油	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	9.1	Nishizawa, 1991b
ヒトデ脂肪酸	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	7.5	Nishizawa, 1991b
コウイカ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	198	Nishizawa, 1991b
コウイカ外套膜	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	73	Nishizawa, 1991b

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
 下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
カタクチイワシ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	7.1-10.7	Nishizawa, 1991b
タコ	米国?	197?	総ヒ素	不明	不明	2.6-40.3	Nishizawa, 1991b
エビ	日本	1981	総ヒ素	原子吸光	1	5.5	Nishizawa, 1991b
エビ	日本	1981	有機ヒ素	GC	1	5.5	Nishizawa, 1991b
エビ	日本	1981	無機ヒ素	GC	1	0.025	Nishizawa, 1991b
イガイ	秋田県	H2(1990)	総ヒ素	原子吸光	1	5.86	Sano, 1991
ホタテ	秋田県	H2(1990)	総ヒ素	原子吸光	1	2.37	Sano, 1991
イカ	神奈川県	198?				3.1, 8.8	Kaise, 1987
牡蠣	香港	1986-89	総ヒ素	原子吸光	200	<0.1-7.5, mean1.2	Tam, 1991
インガイ類	香港	1986-89	総ヒ素	原子吸光	40	0.2-7.8, 1.8	Tam, 1991
ホタテ貝	香港	1986-89	総ヒ素	原子吸光	21	0.1-3.5, 3.9	Tam, 1991
二枚貝	香港	1986-89	総ヒ素	原子吸光	35	<0.1-9.0, 1.6	Tam, 1991
エスカルゴ	香港	1986-89	総ヒ素	原子吸光	18	<0.1-70.0, 15.2	Tam, 1991
カニ	香港	1986-89	総ヒ素	原子吸光	8	<0.1-15.0, 3.4	Tam, 1991
エビ・ロブスター	香港	1986-89	総ヒ素	原子吸光	35	<0.1-4.9, 1.1	Tam, 1991
イカ・タコ	香港	1986-89	総ヒ素	原子吸光	22	<0.1-40.0, 7.6	Tam, 1991
エビ	デンマーク	1989	総ヒ素	原子吸光	25	0.37-16.2, mean8.5	Petersen, 1994
インガイ類	デンマーク	1989	総ヒ素	原子吸光	15	1.1-2.6, 1.7	Petersen, 1994
カニツメ	デンマーク	1989	総ヒ素	原子吸光	8	0.43-94, 18	Petersen, 1994
イセエビ	デンマーク	1989	総ヒ素	原子吸光	4	5.6-14, 10	Petersen, 1994
ロブスター	デンマーク	1989	総ヒ素	原子吸光	2	4.8-9.8, 7.3	Petersen, 1994
クジラpilot whale筋肉	デンマーク・ファロー諸島	1978	総ヒ素	原子吸光	20	0.10-1.49	Julshamn, 1987
クジラ肝臓	ファロー諸島	1978	総ヒ素	原子吸光	16	0.22-1.8	Julshamn, 1987
クジラ腎臓	ファロー諸島	1978	総ヒ素	原子吸光	12	0.16-1.8	Julshamn, 1987
クジラ脂肪	ファロー諸島	1977	総ヒ素	原子吸光	9	10±5	Julshamn, 1987
クジラ筋肉	ファロー諸島	1977	総ヒ素	原子吸光	10	0.85±0.40	Julshamn, 1987
クジラ肝臓	ファロー諸島	1977	総ヒ素	原子吸光	8	1.2±0.8	Julshamn, 1987
クジラ腎臓	ファロー諸島	1977	総ヒ素	原子吸光	6	2.0±0.9	Julshamn, 1987
Parapenaeus longirostris エビの仲間	イタリア	2000?	総ヒ素		826	12.01-62.60, mean 34.84±19.21	Storelli, 2001 dry wt: wet wt=1:4
Parapenaeus longirostris エビの仲間	イタリア	2000?	無機ヒ素		826	0.39-3.31, 1.55±0.05	Storelli, 2001 無機ヒ素の割合1.01-6.16, 4.73±0.02%
Aristeus antennatus	イタリア	2000?	総ヒ素		387	10.45-20.82, 17.09±3.49	Storelli, 2001
Aristeus antennatus	イタリア	2000?	無機ヒ素		387	0.27-1.46, 0.83±3.80	Storelli, 2001 2.41-10.58, 5.36±0.03
Plesionika martia エビ	ジンケン イタリア	2000?	総ヒ素		456	36.37-44.06, 40.82±2.50	Storelli, 2001

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
Plesionika martia エビ	イタリア	2000?	無機ヒ素		456	0.50-2.00, 1.40±0.63	Storelli, 2001 1.21-5.20, 3.48±1.62
Nephrops norvegicusヨー ロッパアカザエビ、ノルウェ イロブスター	イタリア	2000?	総ヒ素		270	35.63-69.15, 43.48± 14.21	Storelli, 2001
Nephrops norvegicusヨー ロッパアカザエビ、ノルウェ イロブスター	イタリア	2000?	無機ヒ素		270	0.75-3.80, 2.00±0.81	Storelli, 2001 1.31-6.30, 5.71±0.05
たらこ	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	NMKL(原子吸 光)/ICP-MS	8	mean2.32	Julshamn, 2000
Krillオキアミ	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	NMKL(原子吸 光)/ICP-MS		3.39	Julshamn, 2000
貝	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	NMKL(原子吸 光)/ICP-MS		8,16	Julshamn, 2000
Scampiクルマエビ	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	NMKL(原子吸 光)/ICP-MS		19	Julshamn, 2000
エビ	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	NMKL(原子吸 光)/ICP-MS		41,2	Julshamn, 2000
Krillオキアミ	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	FI-HG-AAS	10	3.2±0.1mg/kg dry	Oygard, 1999
Krillオキアミ	ノルウェイ	1999?	無機ヒ素	FI-HG-AAS	4	1,90%	Oygard, 1999
たらこ	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	FI-HG-AAS	10	2.5±0.04	Oygard, 1999
貝	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	FI-HG-AAS	10	7.3±0.1	Oygard, 1999
貝	ノルウェイ	1999?	無機ヒ素	FI-HG-AAS	4	7,50%	Oygard, 1999
Saitheセイス	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	FI-HG-AAS	10	11.8±0.1	Oygard, 1999
Scampiクルマエビ	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	FI-HG-AAS	10	9.5±0.6	Oygard, 1999
Scampiクルマエビ	ノルウェイ	1999?	無機ヒ素	FI-HG-AAS	4	2,90%	Oygard, 1999
エビ	ノルウェイ	1999?	総ヒ素	FI-HG-AAS	10	34.4±0.9	Oygard, 1999
エビ	ノルウェイ	1999?	無機ヒ素	FI-HG-AAS	4	0,80%	Oygard, 1999
Mytilus chilensis (blue mussel)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	7,8	Santa Maria, 1986
Aulacomya ater (ribbed mussel)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	7	Santa Maria, 1986
Chlamys purpuratus (ホタ テ)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	8,2	Santa Maria, 1986
Concholepas concholepas (アワビ)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	10,2	Santa Maria, 1986
Armaghinomya antiqua (ア サリ)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	12,6	Santa Maria, 1986
Thais chocolate (ウミヘビ)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	16,9	Santa Maria, 1986
Loxechinus albus (ウニ)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	1,3	Santa Maria, 1986
Cancer edwardsii (カニ)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	11,7	Santa Maria, 1986

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
※Arsenic in various foods:Cumulative data
C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
(国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
Heterocarpus reedi (baby rock lobster)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	10,8	Santa Maria, 1986
Mesodesma donacium	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	12,3	Santa Maria, 1986
Pyura chilensis (ホヤ)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	1,7	Santa Maria, 1986
Pleuroncodes monodon (桜エビ)	チリ	1985	総ヒ素	原子吸光	18-30	21,9	Santa Maria, 1986
Anadara granosa(二枚貝)	マレーシア	1993	総ヒ素	原子吸光	20	4.65-5.30 wet wt	Mat, 1994
Paphia undulata(二枚貝)	マレーシア	1993	総ヒ素	原子吸光	20	3.80-4.42	Mat, 1994
Metpenaeus affinis(エビ)	クウェート	1994	総ヒ素	原子吸光	25	0.33-1.23 wet wt	Bou-Olayan, 1995
Penaeus semisulcatus(エビ)	クウェート	1994	総ヒ素	原子吸光	24	0.50-2.66	Bou-Olayan, 1995
カニ缶詰	ロンドン	1980?	総ヒ素	原子吸光	1	1,5	Brooke, 1981
カニ缶詰	ロンドン	1980?	無機ヒ素	原子吸光	1	5,30%	Brooke, 1981
巻き貝	ロンドン	1980?	総ヒ素	原子吸光	1	3,2	Brooke, 1981
巻き貝	ロンドン	1980?	無機ヒ素	原子吸光	1	2,20%	Brooke, 1981
ロブスター缶詰	ロンドン	1980?	総ヒ素	原子吸光	1	3,6	Brooke, 1981
ロブスター缶詰	ロンドン	1980?	無機ヒ素	原子吸光	1	1,90%	Brooke, 1981
クルマエビ	ロンドン	1980?	総ヒ素	原子吸光	1	14	Brooke, 1981
クルマエビ	ロンドン	1980?	無機ヒ素	原子吸光	1	0,30%	Brooke, 1981
巻き貝	ロンドン	1980?	総ヒ素	原子吸光	1	26	Brooke, 1981
巻き貝	ロンドン	1980?	無機ヒ素	原子吸光	1	0,40%	Brooke, 1981
牡蠣	スペイン	2000	総ヒ素	原子吸光	5	12.5-19.1	Sanchez-Rodas, 2002
牡蠣	スペイン	2000	アルセノシユ	HPLC-HG-AFS	5	1.5-3.3	Sanchez-Rodas, 2002 総ヒ素の12-19%
Penaeus mondon(エビ)	台湾	1995-96	総ヒ素	GAAS	6-56	0,76	Han, 1998
Metpenaeus monoceros(エビ)	台湾	1995-96	総ヒ素	GAAS	6-56	0,345	Han, 1998
Meretrix lusoriaアサリ	台湾	1995-96	総ヒ素	GAAS	6-56	13,7	Han, 1998
Crassostrea gigas牡蠣	台湾	1995-96	総ヒ素	GAAS	6-56	11,8	Han, 1998
Pinktada fucata(アコヤガ)	日本	2000	総ヒ素	HPLC-ICP-MS		1.54-4.41	Katano, 2003
Pinktada fucata(アコヤガ)	日本	2000	アルセノベタイ	HPLC-ICP-MS		1.47-4.16	Katano, 2003
Pinktada fucata(アコヤガ)	日本	2000	アルセノコリン	HPLC-ICP-MS		ND-0.036	Katano, 2003
Pinktada fucata(アコヤガ)	日本	2000	TMAI	HPLC-ICP-MS		ND-0.045	Katano, 2003
Pinktada fucata(アコヤガ)	日本	2000	その他	HPLC-ICP-MS		0.002-0.561	Katano, 2003
オワンクラゲ	日本	2000?	総ヒ素	HPLC-ICP-MS	1	0,026	Hanaoka, 2001b
カミクラゲ	日本	2000?	総ヒ素	HPLC-ICP-MS	4	0,116	Hanaoka, 2001b
アカクラゲ	日本	2000?	総ヒ素	HPLC-ICP-MS	1	0,074	Hanaoka, 2001b かさの部分
オキクラゲ	日本	2000?	総ヒ素	HPLC-ICP-MS	1	0,197	Hanaoka, 2001b
タコクラゲ	日本	2000?	総ヒ素	HPLC-ICP-MS	1	0,039	Hanaoka, 2001b かさの部分
エチゼンクラゲ	日本	2000?	総ヒ素	HPLC-ICP-MS		0,183	Hanaoka, 2001b かさの部分
カブトクラゲ	日本	2000?	総ヒ素	HPLC-ICP-MS	5	0,011	Hanaoka, 2001b
ウリクラゲ	日本	2000?	総ヒ素	HPLC-ICP-MS	7	0,145	Hanaoka, 2001b

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
 下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
ソフトシェルクラム	カナダ	2001	総ヒ素	HPLC-ICP-MS	23	0.82±0.14	Gagnon, 2004
Pitaria chione甲殻類	アドリア海	2001?	総ヒ素	ET-AAS	3	8.40±4.60	Juresa, 2003
Mytilus galloprovincialis貝	アドリア海	2001?	総ヒ素	ET-AAS	10	2.56±0.57	Juresa, 2003
イカ1	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		0.24±0.02	Li, 2003
イカ1	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.002±0.001	Li, 2003
イカ2	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		0.37±0.02	Li, 2003
イカ2	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.003±0.001	Li, 2003
カニ1	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		7.54±0.06	Li, 2003
カニ1	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.073±0.005	Li, 2003
カニ2	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		0.76±0.02	Li, 2003
カニ2	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.005±0.001	Li, 2003
カニ3	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		0.96±0.04	Li, 2003
カニ3	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.005±0.001	Li, 2003
エビ1	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		0.45±0.02	Li, 2003
エビ1	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.002±0.001	Li, 2003
エビ2	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		2.18±0.06	Li, 2003
エビ2	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.006±0.001	Li, 2003
牡蠣	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		0.09±0.07	Li, 2003
牡蠣	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		検出限界以下	Li, 2003
アサリ	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		2.13±0.07	Li, 2003
アサリ	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.014±0.002	Li, 2003
貝1	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		0.57±0.03	Li, 2003
貝1	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.004±0.001	Li, 2003
貝2	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		0.22±0.02	Li, 2003
貝2	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.003±0.001	Li, 2003
貝3	中国	2002	総ヒ素	ICP-MS		0.72±0.03	Li, 2003
貝3	中国	2002	無機ヒ素	ICP-MS		0.003±0.001	Li, 2003
二枚貝、調理済み	スペイン	1997-98	総ヒ素	FI-HG-AAS	12	8.6-22.8	Devesa, 2001a 62.6-75.5
二枚貝、調理済み	スペイン	1997-98	無機ヒ素	FI-HG-AAS	12	0.22-1.08	Devesa, 2001a
二枚貝、調理済み	スペイン	1997-98	MMA	HPLC-HG-AAS	12	0.009-0.069	Devesa, 2001a
甲殻類、調理済み	スペイン	1997-98	総ヒ素	FI-HG-AAS	10	1.4-73.8	Devesa, 2001a 70.3-78.5
甲殻類、調理済み	スペイン	1997-98	無機ヒ素	FI-HG-AAS	10	0.069-0.40	Devesa, 2001a
イカ、調理済み	スペイン	1997-98	総ヒ素	FI-HG-AAS	11	2.7-22.3	Devesa, 2001a 67.4-73.8
イカ、調理済み	スペイン	1997-98	無機ヒ素	FI-HG-AAS	11	0.014-0.060	Devesa, 2001a
二枚貝	スペイン	1999?	総ヒ素	FI-HG-AAS	12	9.15-24.22	Munoz, 2000
二枚貝	スペイン	1999?	無機ヒ素	FI-HG-AAS	12	0.176-0.877	Munoz, 2000
二枚貝	スペイン	1999?	MMA	FI-HG-AAS	12	0.015-0.047	Munoz, 2000
イカ	スペイン	1999?	総ヒ素	FI-HG-AAS	12	0.68-34.27	Munoz, 2000
イカ	スペイン	1999?	無機ヒ素	FI-HG-AAS	12	0.022-0.055	Munoz, 2000
甲殻類	スペイン	1999?	総ヒ素	FI-HG-AAS	11	1.24-102.03	Munoz, 2000

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
 下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
甲殻類	スペイン	1999?	無機ヒ素	FI-HG-AAS	11	0.076-0.281	Munoz, 2000
イカ	スペイン	2002?	総ヒ素	HG-AAS	6	0.7-27	Suner, 2002
イカ	スペイン	2002?	アルセノベタイ	HG-AAS	6	0.3-24.7	Suner, 2002
二枚貝	スペイン	2002?	総ヒ素	HG-AAS	5	9.2-24.2	Suner, 2002
二枚貝	スペイン	2002?	アルセノベタイ	HG-AAS	5	3.9-6.7	Suner, 2002
二枚貝	スペイン	2002?	MMA	HG-AAS	5	0.031-0.047	Suner, 2002
二枚貝	スペイン	2002?	DMA	HG-AAS	5	0.121-1.012	Suner, 2002
甲殻類	スペイン	2002?	総ヒ素	HG-AAS	5	16-102	Suner, 2002
甲殻類	スペイン	2002?	アルセノベタイ	HG-AAS	5	16.4-104.1	Suner, 2002
甲殻類	スペイン	2002?	DMA	HG-AAS	5	<LOD-0.027	Suner, 2002
甲殻類	スペイン	2002?	TMA+	HG-AAS	5	0.044-0.966	Suner, 2002
エビ	スペイン	2001	総ヒ素	AAS	1	16,08	Bordajandi, 2004
イカ	スペイン	2001	総ヒ素	AAS	1	10,563	Bordajandi, 2004
Tapes	スペイン	2001	総ヒ素	AAS	1	2,008	Bordajandi, 2004
Venus	スペイン	2001	総ヒ素	AAS	1	4,067	Bordajandi, 2004
二枚貝・生	カナダ	2003?	総ヒ素	ICP-MS		16.6±0.2	Lai, 2004
二枚貝・生	カナダ	2003?	AB	HPLC-ICP-MS		2.1±0.1	Lai, 2004
二枚貝・生	カナダ	2003?	DMAA+As(V)	HPLC-ICP-MS		0.49±0.03	Lai, 2004
二枚貝・生	カナダ	2003?	As sugar 1a	HPLC-ICP-MS		0.34±0.04	Lai, 2004
二枚貝・生	カナダ	2003?	As sugar 1b	HPLC-ICP-MS		0.95±0.01	Lai, 2004
二枚貝・生	カナダ	2003?	As化合物合計	HPLC-ICP-MS		4.6±0.3	Lai, 2004
二枚貝・調理後	カナダ	2003?	AB	HPLC-ICP-MS		0.7±0.1	Lai, 2004
二枚貝・調理後	カナダ	2003?	DMAA+As(V)	HPLC-ICP-MS		0.21±0.01	Lai, 2004
二枚貝・調理後	カナダ	2003?	As sugar 1a	HPLC-ICP-MS		0.13±0.01	Lai, 2004
二枚貝・調理後	カナダ	2003?	As sugar 1b	HPLC-ICP-MS		0.30±0.04	Lai, 2004
二枚貝・調理後	カナダ	2003?	As化合物合計	HPLC-ICP-MS		1.7±0.2	Lai, 2004
二枚貝の肉汁	カナダ	2003?	AB	HPLC-ICP-MS		0.76	Lai, 2004
二枚貝の肉汁	カナダ	2003?	DMAA+As(V)	HPLC-ICP-MS		0.13	Lai, 2004
二枚貝の肉汁	カナダ	2003?	As sugar 1a	HPLC-ICP-MS		0.03	Lai, 2004
二枚貝の肉汁	カナダ	2003?	As sugar 1b	HPLC-ICP-MS		0.15	Lai, 2004
二枚貝の肉汁	カナダ	2003?	As化合物合計	HPLC-ICP-MS		1.41	Lai, 2004
かき	広島	H7(1995)	総ヒ素		18	0.9-2.1, mean1.4	Syokuhinkankyo-bu, 1996 固形分20.5%
かき	広島	H6(1994)	総ヒ素		20	1.2-1.6, mean1.4	Syokuhinkankyo-bu,
エビ	広島	H1-6(1989-94)	総ヒ素		9	0.3-4.4, 1.6	Syokuhinkankyo-bu,
アゲマキガイ	広島	H1-6(1989-94)	総ヒ素		1	2	Syokuhinkankyo-bu,
イガイ	広島	H1-6(1989-94)	総ヒ素		1	1.5	Syokuhinkankyo-bu,
ホタテガイ	広島	H1-6(1989-94)	総ヒ素		1	1	Syokuhinkankyo-bu,
ムラサキインコガイ	広島	H1-6(1989-94)	総ヒ素		1	5.1	Syokuhinkankyo-bu,
シジミ	大阪	H12(2000)	総ヒ素	ICP-MS	1	0.167	Kakimoto, 2001
缶詰アカガイ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	2	0.4-0.7	Suzuki, 1998

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
 下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
缶詰アサリ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	2	0.4-1.5	Suzuki, 1998
缶詰アワビ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	1	2.2	Suzuki, 1998
缶詰カキ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	2	1.5-2.0	Suzuki, 1998
缶詰サザエ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	2	0.4-3.4	Suzuki, 1998
缶詰ハマグリ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	4	0.5-0.8	Suzuki, 1998
缶詰ムラサキイガイ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	2	0.9-1.1	Suzuki, 1998
缶詰モガイ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	1	0.8	Suzuki, 1998
缶詰ロコガイ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	1	6.6	Suzuki, 1998
缶詰イカ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	1	0.4	Suzuki, 1998
缶詰エビ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	1	0.8	Suzuki, 1998
缶詰ガザミ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	2	0.3-0.5	Suzuki, 1998
缶詰カニ(肝)	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	2	2.1-7.0	Suzuki, 1998
缶詰タラバガニ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	1	3.9	Suzuki, 1998
缶詰ロブスター	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	2	1.3-2.6	Suzuki, 1998
缶詰エスカルゴ	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	1	<0.1	Suzuki, 1998
缶詰スッポン	東京	H4-10(1992-98)	総ヒ素	HG-AAS	2	<0.1	Suzuki, 1998
イガイ	スペイン	1999	総ヒ素	ICP-MS		2700±100	Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり,高す
イガイ	スペイン	1999	AsIII	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
イガイ	スペイン	1999	DMA	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
イガイ	スペイン	1999	MMA	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
イガイ	スペイン	1999	AsV	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
イガイ	スペイン	1999	アルセノベタイ	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
イガイ	スペイン	1999	unknown	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
ザルガイ	スペイン	1999	総ヒ素	ICP-MS		2800±200	Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり,高す
ザルガイ	スペイン	1999	AsIII	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
ザルガイ	スペイン	1999	DMA	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
ザルガイ	スペイン	1999	MMA	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
ザルガイ	スペイン	1999	AsV	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
ザルガイ	スペイン	1999	アルセノベタイ	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
ザルガイ	スペイン	1999	unknown	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
牡蠣	スペイン	1999	総ヒ素	ICP-MS		3200±100	Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり,高す
牡蠣	スペイン	1999	AsIII	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
牡蠣	スペイン	1999	DMA	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
牡蠣	スペイン	1999	MMA	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
牡蠣	スペイン	1999	AsV	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
牡蠣	スペイン	1999	アルセノベタイ	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
牡蠣	スペイン	1999	unknown	ICP-MS			Gómez-Ariza, 2000 乾燥重量あたり
干しエビ	香港	1999	総ヒ素	AAS	19	0.8-45	Man, 2000
干し貝柱	香港	1999	総ヒ素	AAS	15	1.3-3.7	Man, 2000
干し牡蠣	香港	1999	総ヒ素	AAS	8	5.9-14	Man, 2000

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
 下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
干し貝	香港	1999	総ヒ素	AAS	9	4.5-10.9	Man, 2000
干しイカ	香港	1999	総ヒ素	AAS	9	12.4-28.7	Man, 2000
貝	イタリア	2000	As(III)	DPCSV	6カ所x2	0.12-1.6	Locatelli, 2002
貝(Cerithium scabridum)	クウェート沿岸	1995-1999	総ヒ素			0.26	Bu-Olayan, 2001
エビPenaeus semisulcatus	クウェート沿岸	1995-1999	総ヒ素			0.23	Bu-Olayan, 2001
水棲肉食ほ乳類の肝臓		1998?	総ヒ素	ICP-MS	13	0.167-2.40	Goessler, 1998
水棲肉食ほ乳類の肝臓		2000?	総ヒ素		226	< 0.10-7.68	Kubota, 2001
セミクジラ、心臓	アラスカ	2002-03	総ヒ素	ICP-optical emission spectrometer		<0.46	O'Hara, 2006
セミクジラ、舌	アラスカ	2002-03	総ヒ素	ICP-optical emission spectrometer		1.44	O'Hara, 2006
エビ身	日本	2005	As(V)	HPLC-ICP-MS		0.1	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	As(III)+MMA	HPLC-ICP-MS		0.06	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	DMA	HPLC-ICP-MS		0.09	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	アルセノベタイ	HPLC-ICP-MS		5	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	TMAO(trimethyl arsine oxide)	HPLC-ICP-MS		0.06	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	アルセノコリン	HPLC-ICP-MS		0.08	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	TeMAs(Tetrame thylarsonium)	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	総ヒ素	HPLC-ICP-MS		6.6	Hirata, 2006
ホタテ	日本	2005	As(V)	HPLC-ICP-MS		0.5	Hirata, 2006
ホタテ	日本	2005	As(III)+MMA	HPLC-ICP-MS		0.36	Hirata, 2006
ホタテ	日本	2005	DMA	HPLC-ICP-MS		0.7	Hirata, 2006
ホタテ	日本	2005	アルセノベタイ	HPLC-ICP-MS		5.1	Hirata, 2006
ホタテ	日本	2005	TMAO(trimethyl arsine oxide)	HPLC-ICP-MS		0.23	Hirata, 2006
ホタテ	日本	2005	アルセノコリン	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
ホタテ	日本	2005	TeMAs(Tetrame thylarsonium)	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
ホタテ	日本	2005	総ヒ素	HPLC-ICP-MS		12.4	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	As(V)	HPLC-ICP-MS		0.44	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	As(III)+MMA	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	DMA	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	アルセノベタイ	HPLC-ICP-MS		32.7	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	TMAO(trimethyl arsine oxide)	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	アルセノコリン	HPLC-ICP-MS		1.1	Hirata, 2006

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
 下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
エビ身	日本	2005	TeMAs(Tetrame thylarsonium)	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
エビ身	日本	2005	総ヒ素	HPLC-ICP-MS		35.1	Hirata, 2006
エビ殻	日本	2005	As(V)	HPLC-ICP-MS		0.38	Hirata, 2006
エビ殻	日本	2005	As(III)+MMA	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
エビ殻	日本	2005	DMA	HPLC-ICP-MS		0.4	Hirata, 2006
エビ殻	日本	2005	アルセノベタイ	HPLC-ICP-MS		16.2	Hirata, 2006
エビ殻	日本	2005	TMAO(trimethyl arsine oxide)	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
エビ殻	日本	2005	アルセノコリン	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
エビ殻	日本	2005	TeMAs(Tetrame thylarsonium)	HPLC-ICP-MS		1.5	Hirata, 2006
エビ殻	日本	2005	総ヒ素	HPLC-ICP-MS		16.4	Hirata, 2006
カキ(身)	日本	2005	As(V)	HPLC-ICP-MS		2.1	Hirata, 2006
カキ(身)	日本	2005	As(III)+MMA	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
カキ(身)	日本	2005	DMA	HPLC-ICP-MS		0.6	Hirata, 2006
カキ(身)	日本	2005	アルセノベタイ	HPLC-ICP-MS		5.4	Hirata, 2006
カキ(身)	日本	2005	TMAO(trimethyl arsine oxide)	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
カキ(身)	日本	2005	アルセノコリン	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
カキ(身)	日本	2005	TeMAs(Tetrame thylarsonium)	HPLC-ICP-MS		ND	Hirata, 2006
カキ(身)	日本	2005	総ヒ素	HPLC-ICP-MS		7.6	Hirata, 2006
アサリ	米国(アラスカ)	1992-93	総ヒ素	GF-AAS		10	Meador, 2004 図より
エビ	米国(アラスカ)	1992-93	総ヒ素	GF-AAS		10-40	Meador, 2004 図より
カニ	米国(カリフォル ニア)	1992-93	総ヒ素	GF-AAS		8-15	Meador, 2004 図より
エビ	米国(カリフォル ニア)	1992-93	総ヒ素	GF-AAS		2-20	Meador, 2004 図より
エビペースト	香港	2005	総ヒ素	ICP-MS	4	8.0-10.6	Chan, 2006
エビ	香港	2005	総ヒ素	ICP-MS	1	14.6	Chan, 2006
カキ	台湾	2002	総ヒ素	HG-AAS	20	8.27-19.24, mean 13.74	Hsiung, 2006
カキ	台湾	2002	無機ヒ素		20	0.4-0.27, 0.15	Hsiung, 2006 湿重量の10-20%
カキ	台湾	2002	MA(methylarson ic acid)		20	0.01-0.18, 0.06	Hsiung, 2006
カキ	台湾	2002	DMA		20	0.19-1.29, 0.64	Hsiung, 2006
カキ	台湾	2002	アルセノベタイ		20	4.05-9.17, mean 6.93	Hsiung, 2006
貝類	フランス	2000	総ヒ素	ICP-MS	3	1,926	Leblanc, 2005 1st French TDS study
エビ	日本	1978	総ヒ素	AAS	5	0.68-1.38, 0.97	Ishizaki, 1979

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
下記の論文からの掲載許可を得て収載しています。
※Arsenic in various foods:Cumulative data
C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
(国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
イカ	日本	1978	総ヒ素	AAS	5	0.56-1.38, 0.86	Ishizaki, 1979
Cord shell	日本	1978	総ヒ素	AAS	5	1.4-2.6, 1.9	Ishizaki, 1979
アサリ	日本	1978	総ヒ素	AAS	5	1.68-1.98, 1.82	Ishizaki, 1979
エビ	オーストラリア	1981	無機ヒ素	HG-AAS	6	ND, 0.13	Flanjak, 1982
キングプラウン	オーストラリア	1981	無機ヒ素	HG-AAS	18	ND-0.3, 0.05	Flanjak, 1982
Royal red prawns	オーストラリア	1981	無機ヒ素	HG-AAS	3	0.03-0.05, 0.04	Flanjak, 1982
Blue swimmer crabカニ	オーストラリア	1981	無機ヒ素	HG-AAS	6	ND-0.18, 0.07	Flanjak, 1982
Eastern common crayfish ザリガニ	オーストラリア	1981	無機ヒ素	HG-AAS	45	0.12-0.41, 0.26	Flanjak, 1982
ノコギリガザミ	オーストラリア	1981	無機ヒ素	HG-AAS	8	ND-0.13, 0.05	Flanjak, 1982
エビ	オーストラリア	1981	有機ヒ素	HG-AAS	6	ND-5.1, 3.3	Flanjak, 1982
キングプラウン	オーストラリア	1981	有機ヒ素	HG-AAS	18	2.8-14.6, 5.1	Flanjak, 1982
Royal red prawns	オーストラリア	1981	有機ヒ素	HG-AAS	3	3.5-5.1, 4.2	Flanjak, 1982
Blue swimmer crab	オーストラリア	1981	有機ヒ素	HG-AAS	6	1.2-5.9, 3.1	Flanjak, 1982
Eastern common crayfish (ザリガニ)	オーストラリア	1981	有機ヒ素	HG-AAS	45	11.9-54.1, 20.0	Flanjak, 1982
ノコギリガザミ	オーストラリア	1981	有機ヒ素	HG-AAS	8	ND-4, 1.9	Flanjak, 1982
プランクトンを食べる海棲動物	オーストラリア	1981-82	総ヒ素	AAS		42.5 mg/kg	Maher, 1985
海藻を食べる海棲動物	オーストラリア	1981-82	総ヒ素	AAS		18.4	Maher, 1985
魚を食べる海棲動物	オーストラリア	1981-82	総ヒ素	AAS		27	Maher, 1985
プランクトンを食べる海棲動物	オーストラリア	1981-82	無機ヒ素	AAS		0.7	Maher, 1985
海藻を食べる海棲動物	オーストラリア	1981-82	無機ヒ素	AAS		0.9	Maher, 1985
魚を食べる海棲動物	オーストラリア	1981-82	無機ヒ素	AAS		0.8	Maher, 1985
タイガーエビ	タイ	2001	総ヒ素	HPLC-ICP-MS		11	Rattanachongkiat, 2004
Swimming crab	タイ	2001	総ヒ素	HPLC-ICP-MS		17	Rattanachongkiat, 2004
タイガーエビ	タイ	2001	AsB	HPLC-ICP-MS		9.7	Rattanachongkiat, 2004
Swimming crab	タイ	2001	AsB	HPLC-ICP-MS		13	Rattanachongkiat, 2004
タイガーエビ	タイ	2001	DMA	HPLC-ICP-MS		0.7	Rattanachongkiat, 2004
Swimming crab	タイ	2001	DMA	HPLC-ICP-MS		2	Rattanachongkiat, 2004
タイガーエビ	タイ	2001	無機ヒ素	HPLC-ICP-MS		0.8	Rattanachongkiat, 2004
Swimming crab	タイ	2001	無機ヒ素	HPLC-ICP-MS		0.9	Rattanachongkiat, 2004
アワビ	オーストラリア	2003	総ヒ素	GF-AAS		7.7	Fabris, 2006
ロブスター	オーストラリア	2003	総ヒ素	GF-AAS		50.7	Fabris, 2006
アワビ	オーストラリア	2003	無機ヒ素	GF-AAS		0.01-0.06	Fabris, 2006
ロブスター	オーストラリア	2003	無機ヒ素	GF-AAS		0.01-0.1	Fabris, 2006
エビ	バングラデシュ、英国販売	2002-2003	総ヒ素	GF-AAS	2	<0.005-0.54	Al Rmalli, 2005

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
 下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
キングブラウン	バングラデシュ、英国販売	2002-2003	総ヒ素	GF-AAS	4	0.097-0.140, 0.113	Al Rmalli, 2005
イガイ	ベルギー	1992	総ヒ素	AAS	8	1.3-6.2, 3.5	Buchet, 1994
イガイ	ベルギー	1992	無機ヒ素	AAS	8	0.093-0.222, 0.137	Buchet, 1994
イガイ	ベルギー	1992	MMA	AAS	8	ND-0.030, 0.0055	Buchet, 1994
イガイ	ベルギー	1992	DMA	AAS	8	0.042-0.288, 0.125	Buchet, 1994
ホタテ	米国	2004	総ヒ素	GF-AAS	12	0.81	Burger, 2005
エビ(小)	米国	2004	総ヒ素	GF-AAS	12	0.53	Burger, 2005
エビ(大)	米国	2004	総ヒ素	GF-AAS	12	0.79	Burger, 2005
アサリ	スペイン	1997	総ヒ素	HG-AAS		3.71	Munoz, 1999
イカ	スペイン	1997	総ヒ素	HG-AAS		0.81	Munoz, 1999
イガイ	スペイン	1997	総ヒ素	HG-AAS		1.94	Munoz, 1999
イガイ	スペイン	1997	総ヒ素	HG-AAS		3.09	Munoz, 1999
ノルウェーロブスター	スペイン	1997	総ヒ素	HG-AAS		6.28	Munoz, 1999
キングブラウン	スペイン	1997	総ヒ素	HG-AAS		26.23	Munoz, 1999
エビ	スペイン	1997	総ヒ素	HG-AAS		3.2	Munoz, 1999
アサリ	スペイン	1997	無機ヒ素	HG-AAS		0.243	Munoz, 1999
イカ	スペイン	1997	無機ヒ素	HG-AAS		0.007	Munoz, 1999
イガイ	スペイン	1997	無機ヒ素	HG-AAS		0.038	Munoz, 1999
イガイ	スペイン	1997	無機ヒ素	HG-AAS		0.139	Munoz, 1999
ノルウェーロブスター	スペイン	1997	無機ヒ素	HG-AAS		0.066	Munoz, 1999
キングブラウン	スペイン	1997	無機ヒ素	HG-AAS		0.098	Munoz, 1999
エビ	スペイン	1997	無機ヒ素	HG-AAS		0.078	Munoz, 1999
タコ	中国	1998	総ヒ素	HG-AAS		2.1-4.9, 3.8	Fang, 2004 頭足類
Loligo bekaイカ	中国	1998	総ヒ素	HG-AAS		5.4-8.9, 7.2	Fang, 2004 頭足類
Scapharca subcrenate	中国	1998	総ヒ素	HG-AAS		1.0-1.6, 1.3	Fang, 2004 甲殻類・貝
Saccostrea cucullataカキ	中国	1998	総ヒ素	HG-AAS		1.0-2.4, 1.5	Fang, 2004 甲殻類・貝
Bullacta exerata	中国	1998	総ヒ素	HG-AAS		0.9-1.4, 1.1	Fang, 2004 甲殻類・貝
Sinonovacula constricta	中国	1998	総ヒ素	HG-AAS		0.7-1.7, 1.2	Fang, 2004 甲殻類・貝
Oratosquilla oratoria	中国	1998	総ヒ素	HG-AAS		1.1-5.0, 2.8	Fang, 2004 エビ
Penaeus chinensis	中国	1998	総ヒ素	HG-AAS		1.5-3.8, 2.7	Fang, 2004 エビ
Solenocera crassicornis	中国	1998	総ヒ素	HG-AAS		3.7-9.2, 6.0	Fang, 2004 エビ
ムール貝	ノルウェー	2001-2002	総ヒ素	ICP-MS		1.3-2.8	Airas, 2004
鯨類の肝臓	世界中	1982-1996	総ヒ素	HG-AAS		0.21-1.135	Kubota, 2001 水75%
ひれ足動物肝臓	世界中	1976-1999	総ヒ素	HG-AAS		0.03-1.52	Kubota, 2001
その他海棲ほ乳類	世界中	1982-1996	総ヒ素	HG-AAS		0.40-0.8	Kubota, 2001
ロブスター尾肉	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		14	Sloth, 2005
ロブスター頭部と胸部の肉	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		22	Sloth, 2005
カニ、白身	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		32	Sloth, 2005
カニ、頭部と胸部の肉	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		26	Sloth, 2005

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
 下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)

海産物(魚と海藻以外)中のヒ素濃度

サンプル	国・地域	年	分子種	方法	検体数	ppm換算	文献
キングクラブ、白身	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		26	Sloth, 2005
ノルウェーロブスター	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		21	Sloth, 2005
エビ	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		3,8	Sloth, 2005
エビ	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		60	Sloth, 2005
エビ	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		67	Sloth, 2005
Horse musselイガイ	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		3,4	Sloth, 2005
ホタテの身	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		3,1	Sloth, 2005
カキ	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		1,8	Sloth, 2005
ミンククジラ	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		0,61	Sloth, 2005
タテゴトアザラシ	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		0,9	Sloth, 2005
ズキンアザラシ	ノルウェー	2004	総ヒ素	ICP-MS		0,22	Sloth, 2005
ロブスター尾肉	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		<0.0006	Sloth, 2005
ロブスター頭部と胸部の肉	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		0,037	Sloth, 2005
カニ、白身	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		0,016	Sloth, 2005
カニ、頭部と胸部の肉	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		0,06	Sloth, 2005
キングクラブ、白身	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		0,005	Sloth, 2005
ノルウェーロブスター	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		0,02	Sloth, 2005
エビ	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		<0.0006	Sloth, 2005
エビ	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		<0.0006	Sloth, 2005
エビ	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		<0.0006	Sloth, 2005
Horse musselイガイ	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		0,0012	Sloth, 2005
ホタテの身	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		0,008	Sloth, 2005
カキ	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		0,014	Sloth, 2005
ミンククジラ	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		<0.0006	Sloth, 2005
タテゴトアザラシ	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		<0.0006	Sloth, 2005
ズキンアザラシ	ノルウェー	2004	無機ヒ素	ICP-MS		<0.0006	Sloth, 2005

本サイトのデータは、Taylor and Francisのご厚意により、
 下記の論文からの掲載許可を得て掲載しています。
 ※Arsenic in various foods:Cumulative data
 C. Uneyama, M. Toda, M. Yamamoto, K. Morikawa
 Food Additive Contam 2007 24(5) 447-534.
 (国立衛研)